

陣山校区 社会福祉協議会



第76号

発行者
陣山校区
社会福祉協議会

責任者
花田 壽賀子

事務局
陣山市民センター
TEL/FAX
661-1657



会長 古海 松博

挨拶

新たな年を迎え陣山校区社会福祉協議会の皆さま方には益々の清祥のことと存じます。地域ならびにまちづくり協議会として心強く思っております。

昨年には花田会長のもと5ヶ年計画を立てられ、自然災害時における「311」にも所属していない「年長者の方々の連絡網整備に取り組んでおられます。また従来では年長者を対象とした「サロン」の開催。これは他地域にはみられない「サロン」と高く評価されていると思います。福祉協力員、町会と民生委員のもと各町会で工夫を凝らした「サロン」が行われています。

また福祉協力員の若返りも図られているように、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」をスローガンに今一層の「活躍を祈念いたします。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願うとともに、皆さまにとりまして笑顔あふれるこの春和やかな年を過ごせますようお祈り申し上げます。



3年ぶりのふれあいサロン

清納五町会 新会場で再開！

よく晴れ渡った11月27日(日)午前「双葉学園みのり」で清納五町会のサロンが始まります。従来のサロンは、市営団地の集会所を利用していましたが、最近集会所が閉所されたため、困り果てていきましたが町内の「双葉学園みのり」様より会場提供のご協力をいただきふれあいサロンを開催することができました。

清納5町会は、若手の福祉協力員7名を発掘、皆さんの協力のもと参加者の方々は「カラーサンドアート」を作りながら楽しいひと時を過ごしました。

参加者が徐々に増えたため、材料を何度も購入し買い揃えたそうです。



「カラーサンドアート」とはガラスの器にカラフルな砂(カラーサンド)を重ねて、観葉植物や造花などを施した作品です。皆さん素敵なアート作品ができました。

ここでも若い人のパワーを感じます。

各机に二〜三名座り、自分の好きな材料を選んで福祉協力員のもと製作を楽しみます。製作が終わると3年ぶりの懐かしい顔と顔で会話が尽きません。

(換気、検温、手指消毒、マスク着用で！) 予定していた一時間があっという間で

した。帰りには、自作したサンドアートとお弁当を片手に「可愛いねークリスマスや正月に飾れるねー」などの声も飛び交っていました。

何人かは、車での送迎を利用されました。参加できなかった方には、サロン終了後にご自宅を訪問しサンドアートをお届けしながら、近況などお聞きしました。

若返りつつある福祉協力員と新しい「ふれあいサロン」の会場の活動は、今後楽しみです。



皆さん笑顔が素敵です！
若手の福祉協力員さんはそれぞれ仕事をされながら活躍されてます。感謝です！

十二月十七日にスタッフの「反省会」を開

くとのことですが、きつと次回のサロン企画が話題の中心になる」とは間違いないでしょう！スタッフの皆さん！お疲れさまでした！
双葉学園みのりの皆さま！
「協力ありがとうございました。」

★対象者：二十五名 ★参加者：十八名
★スタッフ：八名

心暖まる「ふれあい訪問」

地域交流部会

12月11日(日)陣山校区社協 地域交流部会による恒例の「ふれあい餅つき大会」は「コロナ感染防止のため中止となり、「ふれあい訪問活動」として

「紅白酒饅頭」を各町会の75歳以上の一人暮らしの高齢者にお届けしました。

「まあ〜大きな饅頭ネー!」「美味しそうですねー」と笑顔で受

取っていただき、

会話も弾み、心と心が触れ合う「ふ

くしの町 陣山」の訪問活動となりました。



一円・五円玉募金の皆様

【町会・グループ】

川頭一町会

地域ボランティア

【ご氏名】

山田 征士郎様

中川 文江様

【ご寄付】

清納四町会

山根 淳一様

☆香典返し、ご芳志は陣山市民センターでお受し、ご芳志は地域福祉のために、活用させていただきます。